

- ▶ 仙北市では、経営管理が行われていない森林について、仙北市が森林所有者の委託を受け経営管理したり、意欲と能力のある林業経営者に再委託することにより、林業経営の効率化と森林の管理の適正化を促進する方針。
- ▶ 令和4年度は、地域林政アドバイザーにより抽出された私有林人工林でかつ、手入れが行き届いていない森林の意向調査を実施した。
また、令和3年度に実施した意向調査結果に基づいて経営管理権を設定し、市町村森林経営管理事業で森林整備(間伐)を実施した。

□ 事業内容

1 森林所有者への意向調査の実施

- ・経営や管理が適切に行われていない私有林人工林の所有者に対し、森林経営管理の意向を調査。

【事業費】 6,527千円（うち譲与税6,527千円）

【実績】 248.32ha

2 経営管理権集積計画の公告・縦覧

- ・令和3年度に実施した意向調査に基づいて、森林経営管理権を設定。

【事業費】 4,108千円（うち譲与税4,108千円）

【実績】 47.52ha

3 市町村森林経営管理事業の実施

- ・令和4年度に森林経営管理権を設定した森林において、森林整備(間伐)を実施。

【事業費】 1,661千円（うち譲与税1,661千円）

【実績】 11.33ha



（事業3：間伐前の状況）



（事業3：間伐後の状況）

□ 取組の背景

- ・森林経営管理法が成立したことによって、私有林人工林において、森林所有者が適切に経営管理が行われていない森林について、市町村が仲介役となり、森林所有者と担い手を繋ぐしくみを構築すること、または、自ら経営管理を行うことを目的とする。

□ 工夫・留意した点

- ・1について、地域林政アドバイザーと協議し間伐が遅れている、適正な管理をしていないなど、地域の実情に応じて優先順位を決定した。
- ・2について、登記簿に記載された情報により、所有権、地上権など関係権利者を確認しながら設定した。
- ・3について、隣接者の同意を得て切り捨て間伐を実施した。

□ 取組の効果

- ・森林整備が進み、二酸化炭素吸収量の増加が見込まれる。
- ・地球温暖化防止や、災害防止、水源涵養等の様々な公益的機能が維持される。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：74,146千円	②私有林人工林面積(※1)：12,831ha
③林野率(※1)：83.7%	④人口(※2)：24,610人
	⑤林業就業者数(※2)：217人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

〇〇〇〇

〇〇県 〇〇市 (〇〇〇〇)

担当者連絡先
(部署) 〇〇課〇〇係 (氏名) 〇〇 〇〇
(電話番号) XX-XXXX-XXXX
(メール) xxxxx@xxx.xx.jp

- 〇〇市
- このた

「森林整備」「人材育成・確保」「木材利用・普及啓発」のいずれかを記載してください。

税を活用した取組について、アピールポイントを記載してください。

担当の方の連絡先を記載してください。(公表事例の整理に当たり、林野庁から直接問合せする場合があります)

□ 事業内容

〇〇〇

- ・ 〇〇〇。
- ・ 〇〇〇。
- ・ 〇〇〇。

事業の内容を記載してください。(補助事業であれば、補助率等も記載。また、複数事業ではなく、一つの事業に絞ってください。)

木材利用の場合、譲与税を何の経費に充てたのかわかるように記載してください。

【事業費】 〇〇〇千円 (うち譲与税〇〇千円)

(譲与税は【事業費】【実績】欄には数量を必ず記載願います。)

【実績】 〇〇〇

□ 取組の背景

- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇

できるだけ具体的に記載してください。

写真や図、表を必ず掲載してください。
※間伐や路網整備などの施業を実施した場合は、事業実施前後の写真に掲載してください。
※写真がない場合は、施業箇所の図面や意向調査結果の表など、何かしらの図表の掲載を検討してください。

(〇〇〇)

(〇〇〇)

(〇〇〇)

□ 工夫・留意した点

- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇

できるだけ具体的に記載してください。

□ 取組の効果

- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇
- ・ 〇〇〇

できるだけ具体的に記載してください。

令和4年度の譲与額、譲与基準を記載してください。

- ① 各団体の令和4年度譲与額計
- ②・③ 2020農林業センサス
- ④・⑤ R2年国勢調査

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：〇〇〇千円	②私有林人工林面積(※1)：〇〇〇ha
③林野率(※1)：△△%	④人口(※2)：□□人
	⑤林業就業者数(※2)：◎◎人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より